

戦争とヒバクの今を考える！

RCC 文化センター7F

8月5日(金) 午後2時～4時半 広島市中区橋本町5-11 Tel: 082-222-2277

2年間にわたり、コロナ禍で、ひろば企画は中止せざるを得ませんでした。今年はウクライナ戦争が勃発する中で、エネルギー危機、地球環境危機、食料危機などがより一層深刻化しています。多くの問題が世界を覆う中で、私たちは21回目の「ヒバクを許さない集い」を開催します。

ウクライナ戦争で核兵器が脅しに使われ、原子力施設までもミサイル攻撃の的にされる中で、ウクライナだけでなく世界中が、核兵器や原発事故などで悲惨な事態を招きかねない今を迎えています。

今回の核兵器禁止条約第1回締結国会議に日本政府はオブザーバー参加さえしていません。これが、戦争による唯一の被爆国・日本の実態であり、政府の姿勢です。強く批判されるべきです。

久しぶりに行われるひろば企画「集い」で、私たちはコロナ禍で行われて来た“ヒバクを許さない諸運動”の報告を受けることとしました。一体何が問題になっているの？ どのようにして行けば解決につながるの？ 日本、世界はどの様になるとうとしているの？ などなど…… 問題点を出し合い、討論していくことに重点を置こうと考えています。

原水禁大会への初参加の皆様も大歓迎です。どうか皆様、ふるってご参加ください。

◆◆◆◆◆ プログラム ◆◆◆◆◆

1. あいさつ 木原省治(広島県原水禁常任幹事)
2. 報告
 - ①核抑止政策を問う……………定森和枝 (ヒバク反対キャンペーン)
 - ②原発をめぐる全国状況……………末田一秀 (反原発新聞・編集長)
 - ③島根原発再稼働問題……………溝田一成 (島根原発再稼働止めよう連絡会)
 - ④福島事故の課題……………角田政志 (福島県平和フォーラム共同代表)
 - ・トリチウム汚染水海洋放出問題
 - ・医療費無料化の廃止問題
 - ⑤核兵器なき世界へ一人ひとりが行動を…田中美穂 (核政策を知りたい広島若者有権者の会)
 - ⑥被爆二世からみたヒロシマ ……伊達 純 (原発はごめんだヒロシマ市民の会)
3. 報告への質疑・討論
4. まとめ

■主 催：原子力資料情報室・双葉地方原発反対同盟・原発はごめんだヒロシマ市民の会・ヒバク反対キャンペーン

連絡先：原発はごめんだヒロシマ市民の会 木原省治 Tel. 082-922-4850

ヒバク反対キャンペーン 建部 暹 Tel. 072-792-4628